

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	校外実習 2
科目基礎情報						
科目番号	0034		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科 (平成25年度以前入学生)		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	特になし/過去の実習報告書、企業ガイド					
担当教員	藤原 健志					
到達目標						
1. 受入機関が行っている業務内容を説明できる。 2. 社会人として身につけるべきマナーを説明できる。 3. 実習内容についてレポートを作成できる。 4. 実習内容について口頭発表をできる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
到達目標1	受入機関が社会から要求される問題を理解し、業務内容との関連を説明できる。		受入機関が行っている業務内容を説明できる。		受入機関が行っている業務内容を説明できない。	
到達目標2	社会人として身につけるべきマナーを説明でき、自ら実践できる。		社会人として身につけるべきマナーを説明できる。		社会人として身につけるべきマナーを説明できない。	
到達目標3	実習内容についてのレポートを論理的な構成で作成できる。		実習内容についてのレポートを作成できる。		実習内容についてのレポートを作成できない。	
到達目標4	実習内容について効果的な資料により指定の時間内で口頭発表できる。		実習内容についての口頭発表をできる。		実習内容についての口頭発表をできない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	企業や官庁における就業体験によって技術者になるための心構えや自覚を促し、視野を広げ、人間的に成長することを目的とする。 実習後に、実習内容についてレポートを作成し、報告会で口頭発表を行う。					
授業の進め方・方法	受入機関の担当者による評価を40%、成果レポートを30%、報告会での評価を30%の割合で評価する。					
注意点	実習の完了、レポート提出、報告会での発表は必須である。 実習期間中の欠勤は履修放棄となり科目の修得条件を満たすことが出来ないので注意すること。 実習期間中は遅刻や欠勤のないように健康管理に気をつけること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス		インターンシップの意義、内容、受入機関に関する説明などを行う。	
		2週	ガイダンス		インターンシップの意義、内容、受入機関に関する説明などを行う。	
		3週	実習先決定		学生の実習先を決定し、受入機関に提出する書類の書き方を指導し、書類を作成する。	
		4週	実習先決定		学生の実習先を決定し、受入機関に提出する書類の書き方を指導し、書類を作成する。	
		5週	実習先決定		学生の実習先を決定し、受入機関に提出する書類の書き方を指導し、書類を作成する。	
		6週	実習前説明会		実習先での礼儀や身だしなみについて説明を行う。	
		7週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		8週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
	2ndQ	9週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		10週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		11週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		12週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		13週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		14週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		15週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		16週				
後期	3rdQ	1週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		2週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	
		3週	インターンシップ実施		主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。	

		4週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		5週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		6週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		7週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		8週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
	4thQ	9週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		10週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		11週	インターンシップ実施	主に夏季休業中に5日間程度の期間で、受入機関の指導の下で実習および研修を受ける。
		12週	レポート作成	インターンシップ実施完了後は、実習内容に関するレポートを作成する。
		13週	レポート作成	インターンシップ実施完了後は、実習内容に関するレポートを作成する。
		14週	成果報告会	実習内容について口頭発表を行う。
		15週	成果報告会	実習内容について口頭発表を行う。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	定期試験	小テスト	レポート・課題	発表	その他	合計
総合評価割合	0	0	30	30	40	100
基礎的能力	0	0	10	10	10	30
専門的能力	0	0	10	10	10	30
分野横断的能力	0	0	10	10	20	40